

2013年6月

無料

## 危機管理セミナーのご案内

メンタルヘルスやハラスメント問題への対処法  
～内部通報事例を通じて～

厚生労働省は、過労死や仕事のストレスによる精神障害の状況について、2002年以降、労災請求件数や「業務上疾病」と認定した支給決定件数などを年一回取りまとめ、「脳・心臓疾患と精神障害の労災補償状況」として一般公表しています。その中で昨年度には、“精神障害の労災請求件数が3年連続で過去最高を更新”との発表がありました。

当社の内部通報第三者窓口「リスクホットライン」も、開設から今年で10年目を迎えましたが、近年の傾向として、上司や同僚等との人間関係の不和により、メンタル不調に陥ったとされる方からの通報が増えている状況が見受けられます。

今回のセミナーでは、メンタルヘルスやパワーハラスメントを巡る近年の社会動向や「リスクホットライン」で受け付けた通報事例等を検証しながら、メンタルヘルスやハラスメントへの対処方法を紹介いたします。

なお、後半では、内部通報への対応に関する「よくある質問」について解説するとともに、質疑応答の時間を設け、ご出席の皆さまからのご質問にもできる限りお答えさせていただく予定です。

企業・団体の内部通報制度のご担当者、監査役、内部監査部門、危機管理部門、総務部門、コンプライアンス部門等の役職者・担当者、その他関連業務を担当されている皆さまのご参加をお奨めします。

たくさんの皆さまのお越しをお待ちしております。

## ◆今回のセミナー骨子

1. メンタルヘルス、ハラスメントを巡る社会動向
2. 「リスクホットライン」の通報事例
3. 人間関係の通報への対応に関する『よくある質問』に対する解説／質疑応答

※なお、当日の内容は若干異なる場合もございますので、予めご承知くださいますよう、お願いいたします。

## 【講師プロフィール】

株式会社エス・ピー・ネットワーク 総合研究室 久富 直子(ヒサトミ ナオコ)

武蔵野美術大学 空間演出デザイン学科卒業。

大学卒業後、イタリアにて6年間、報道関係者や企業の視察団体等対象の通訳・コーディネーターに従事。その後エス・ピー・ネットワーク入社。クライシスコミュニケーションを主たる専門分野とし、多くの企業不祥事案の実務支援や危機管理コンサルティングを手がける。また、2003年、危機管理専門企業では日本初となる、内部通報窓口を受託運営するサービス(第三者窓口)「リスクホットライン」を立ち上げ、現在も責任者を務める。これまでに対応したクライシス事案やリスクホットラインの通報内容等から、「隠れたリスク」を抽出・分析し、対策を導き出す理論と手法には定評がある。

開 催 日:2013年6月5日(水)  
時 間:セミナー: 15:00~16:30(受付は、14:30より) 懇親会なし  
セ ミ ナ ー 会 場:札幌全日空ホテル23階 白樺(しらかば) 札幌市中央区北3条西1丁目2-9  
地 址: 図:<http://www.anahotel-sapporo.co.jp/access/>  
定 員:40名  
参 加 費:無料

◎ご出席、ご欠席にかかわらず、電子メールかFAXのいずれかでご返信ください。

電子メール: [infodesk@sp-network.co.jp](mailto:infodesk@sp-network.co.jp)

FAX番号: 011-631-1802

ご出席の場合、ご出席になる方の「貴社名」「氏名」「部署名・役職名」「電話番号」「FAX番号」「メールアドレス」をご記入ください。FAXでのご連絡は、ご返信フォームをプリントアウトいただき、必要事項をご記入の上、FAX返送願います。

なお、定員に達し次第、〆切とさせていただきますのであらかじめご了承ください。

お問い合わせ:株式会社エス・ピー・ネットワーク  
札幌営業所 担当:佐藤和弥 011-631-1801

